

米国環境保護庁
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2013年1月3日

コンピュータ製造事業者または他の関係者各位：

ENERGY STARコンピュータ基準の第3草案において、EPAは2つの異なる区分方法を示した。一方はEcma区分方式に基づいたデスクトップコンピュータのためのものであり、もう一方は2011年早期にEPAに対して提出されたITI提案に基づいたノートブックコンピュータのためのものであった。EPAの分析では、ITI提案はノートブックコンピュータに対して非常に有効であるが、デスクトップコンピュータについてはEcmaあるいはITI提案のどちらを選択しても違いが無いことが示されていた。デスクトップコンピュータにはEcma方法の方が好ましいと関係者が示唆したため、EPAは、ノートブックコンピュータについてはITI区分を、デスクトップコンピュータについてはEcma区分を採用して第3草案を公表した。

しかし、第3草案に関する12月のオンライン会議において、一部の関係者は、デスクトップコンピュータに対するEcma区分の使用を廃止し、ITIが提出した別の区分案を採用することに関心を示した。この場合、ノートブックコンピュータおよびデスクトップコンピュータの両製品に対して、単一かつ整合性のある区分方法が策定されることになる。本会議においてEPAは、これら2つの区分方法の比較基準を提供し、また関係者の意見検討を支援するために、ITI区分案に準じたデスクトップコンピュータに対する製品効率基準値を策定することに合意した。

デスクトップコンピュータに対するITI区分案および該当するTEC基準値は、比較のためこれらに相当する第3草案のEcma区分案およびTEC基準値と共に以下に示されている。

デスクトップコンピュータのITI区分(新たな分析による)：

表1: デスクトップおよび一体型デスクトップコンピュータの区分

区分	DT 0	DT I1	DT I2	DT I3	DT D1	DT D2
性能評点 P^i	$P \leq 3$	$3 < P \leq 6$	$6 < P \leq 7$	$P > 7$	$3 < P \leq 9$	$P > 9$
基本メモリ	なし	なし			なし	
基本グラフィックス ⁱⁱ	任意のグラフィックス	一体型グラフィックス			独立型グラフィックス	
グラフィックス追加機能 ⁱⁱ	dGfx \leq G7	適用無し			dGfx \leq G7	

表2: デスクトップおよび一体型デスクトップコンピュータの基本TEC許容値

製品区分	TEC _{BASE} (kWh)
DT 0	69
DT I1	112
DT I2	120
DT I3	135
DT D1	118
DT D2	137

ⁱ $P = [\text{CPUコア数}] * [\text{CPUクロック速度 (GHz)}]$

ⁱⁱ グラフィックス能力は、表10に示されているようにフレームバッファ帯域幅に基づいて区分される。

デスクトップコンピュータのEcmad区分(第3草案からの再掲):

表3: デスクトップおよび一体型デスクトップコンピュータの区分

区分	DT 0	DT 1	DT 2	DT 3
CPUコア数	任意	コア数 ≤ 2	コア数 ≥ 3	コア数 ≥ 3
メモリ伝送路数	伝送路数 = 1	伝送路数 = 2	伝送路数 ≥ 2	伝送路数 ≥ 2
基本メモリ	1 GB	2 GB	2 GB	4 GB
基本グラフィックス ⁱⁱ	一体型 グラフィックス	一体型 グラフィックス	一体型 グラフィックス	dGfx = G5
グラフィックス追加機能 ⁱⁱ	dGfx ≤ G7	dGfx ≤ G7	dGfx ≤ G7	G5 < dGfx ≤ G7

表4: デスクトップおよび一体型デスクトップコンピュータの基本TEC許容値

製品区分	TEC _{BASE} (kWh)
DT 0	65
DT 1	115
DT 2	130
DT 3	205

高性能（ハイエンド）一体型グラフィックスシステムを考慮に入れるため、NB I3がノートブックコンピュータに対して追加されたのと同じ理由により、区分DT I3がデスクトップコンピュータのITI提案に追加されていることに留意してほしい。

またEPAは、第3草案のノートブックコンピュータ区分境界における誤記を修正した。第3草案において誤って9に設定されていたNB I2とNB I3の境界は、以下に示すとおり8に変更された。添付の書類には、第3草案から抜粋され、これら修正のすべてを反映するように修正された該当ページが含まれている。

表5: ノートブックコンピュータの区分(第3草案からの更新)

区分	NB 0	NB I1	NB I2	NB I3	NB D1	NB D2
性能評点 P^i	$P \leq 2$	$2 < P \leq 5.2$	$5.2 < P \leq 8$	$P > 8$	$2 < P \leq 9$	$P > 9$
基本メモリ	なし	なし			なし	
基本グラフィックス ⁱⁱ	任意の グラフィックス	一体型グラフィックス			独立型 グラフィックス	
グラフィックス追加機能 ⁱⁱ	dGfx ≤ G7	適用無し			dGfx ≤ G7	

添付の書類を検討する追加時間を考慮するために、EPAは、意見提出期限を2013年1月18日に延長する予定である。

ENERGY STARプログラムへの継続的な支持に感謝する。関係者の参加は、有意義な基準策定およびENERGY STAR全体の成功にとって不可欠である。本基準に関する具体的な質問については、直接EPAのRJ Meyers (Meyers.Robert@epa.govまたは202-343-9923)、またはICF InternationalのJohn Clinger (John.Clinger@icfi.comまたは202-572-9432) に連絡すること。本試験方法に関する質問については、DOEのBryan Berringer (Bryan.Berringer@ee.doe.govまたは202-586-0371) に連絡すること。

Sincerely,

Robert Meyers
Product Manager, ENERGY STAR Computers